

■応募規定

- 〈共通〉
- 何月からでも応募可能です。
 - 応募点数は各部門一人20点までとします。
 - カラー、モノクロどちらでも応募できます。
 - デジタルカメラによる撮影は、プリントして応募のこと。データ応募は受け付けておりません。
 - 作品は、応募者の本人により撮影された未発表および発表予定のないものに限りです。ほかの刊行物やコンテスト、本誌他部門などへの二重応募、類似応募であると審査員または編集部が認めた場合は、入賞を取り消す場合があります。
 - 審査結果のお問い合わせにはお答えできません。
 - 中・上級と初級コースへの同時応募はできません。月号が違っても両コースへの応募はできません。年度内はどちらか最初に決めたコースでご応募ください。
 - 中・上級コースで賞に入ったら、それ以降、初級コースに応募することはできません。
 - 写真仲間や家族と一緒に同じ被写体を撮

- 影し、同時期に複数の方が応募する場合は似たような絵柄にならないように注意、工夫をお願いします。
 - 個人ブログやSNSで公開した作品の応募は可能です。
- 〈組写真の部〉
- 縦組み・横組みなど組み方は自由。
 - 写真の裏面に分かるように番号をつけ、テープで止めてください。
 - 応募票は1点に貼付するだけで構いません。
 - 応募時に作品意図(ステートメント)の提出も可とします(形式・文字数は自由)。裏面に貼付してください。
 - 他部門との同時応募も可能です。

■送付時の注意

- ①インクジェットプリントは24時間以上乾燥させてから、必ず1枚ごとに透明な袋に入れてください。
- ②リバーサルは必ずマウントカバーを付けてください。ただし、ガラスマウントは使用しないでください。
- ③作品送付における事故については、いっさい

- 責任を負いかねます。簡易書留による送付をおすすめします。
- ④作品を当て紙などに挟んで、折り曲げや傷を防いでください。
- ⑤封筒表面に部門名と月号を朱書きしてください。
- ⑥複数部門に応募する場合でも、部門ごとに分けて郵送してください。また、同月・同部門への応募を複数に分けて送ることはご遠慮ください。

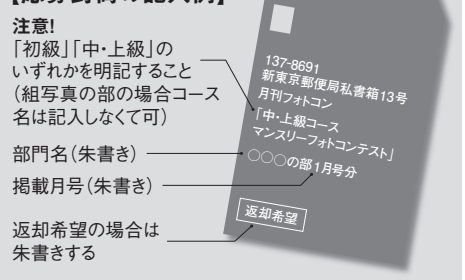
■返却について

- 選外作品は、以下の必要事項が満たされている場合、原則として締切日より1か月以内に郵送にて返却します。
- ①作品1点ごとに「返却希望」と朱書きしてください。
 - ②返却用封筒(応募時と同額の切手を貼付し、返却先を明記)を同封して応募してください。
 - ③メール便では受け付けません。
- ※返却の際、予選通過作品の裏面にカラーシールを貼付します(最終予選:青、2次予選:黄、1次予選:赤)。

【応募例】

- 中・上級コースネイチャーフォトの部と中・上級コース自由作品の部 → ○
 中・上級コースネイチャーフォトの部と初級コース自由の部 → ×
 中・上級コース自由作品の部と組写真の部 → ○
 初級コースネイチャーの部と自由の部 → ○
 初級コース自由の部と組写真の部 → ○
- 以前に一度でも中・上級コースネイチャーフォトの部及び自由作品の部で入選初級コースへの応募 → ×
 - 以前に初級コースで年度賞を受賞
年度賞受賞部門以外の初級コースへの応募 → × ※本誌の中・上級コースには卒業制度はありません
 - 以前に中・上級コースで年度賞を受賞
今年度の応募 → ○

【応募封筒の記入例】



■応募票について

- 応募票をテープ等で貼付(位置は自由)、または記入してください。
- ①部門、画題、写真の天地(↑)、
 - ②応募票はコピーや自作した郵便番号、住所、氏名、電話番号、使用カメラ・レンズを明記すること(見本参照)。
 - ③ペンネームで応募の場合は、本名も明記してください。

■画像加工について

写真の合成(比較明合成も含む)、または写真に写っているものを消去した場合には、画像加工の欄に「有」と明記してください。トリミングや明るさ調整、覆い焼き・焼き込み、コントラストの調整、彩度の調整は画像加工の範囲に含まれません。

■各号の締切日(必着)

1月号 ▶ 10月10日	7月号 ▶ 4月10日
2月号 ▶ 11月10日	8月号 ▶ 5月10日
3月号 ▶ 12月10日	9月号 ▶ 6月10日
4月号 ▶ 1月10日	10月号 ▶ 7月10日
5月号 ▶ 2月10日	11月号 ▶ 8月10日
6月号 ▶ 3月10日	12月号 ▶ 9月10日

【リバーサルの場合の記入例】

画題
 ↑
 天
 撮影データはカメラ・レンズのみ記入

返却希望

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-25-10
日本一郎 (tel:03-3551-2689)

- ※直接マウントに明記してください。裏面への記入も可。
- ※応募時の撮影データはカメラ・レンズのみ記入してください。入選・入賞作品のみ入賞通知時に詳細な撮影データを問い合わせます。

読者のための月例コンテスト

プロ写真家があなたの作品を講評。
 いつからでも参加できます!
 作品発表の場として、
 ぜひご応募ください。



Monthly Photo Contest / PhotoCon・School

マンスリーフォトコンテスト フォトコン・スクール 作品募集!

	部門	審査員	対象作品	賞金	応募サイズ
中・上級コース	ネイチャーフォトの部	三好和義 1・4・7 10月号	自然風景や動物・植物、昆虫など、自然をテーマとした単写真	推薦1点 30,000円 特選4点 10,000円 入選14点 5,000円	リバーサル:APS以上 すべて可 プリント:六ツ切～ワイド 四ツ切、A4～B4
		菊池哲男 2・5・8 11月号			
	GOTO AKI 3・6・9 12月号				
初級コース	自由作品の部	英 伸三 1・4・7 10月号	人物スナップ、都市景観、風景、暮らし、ドキュメント、祭りなどネイチャーフォト以外をテーマにした単写真	金賞1点 6,000円 銀賞4点 3,000円 銅賞18点 2,000円	リバーサル:APS～645判 プリント:サービスサイズ、L判～2L判、A5
		元田敬三 2・5・8 11月号			
		鶴巻育子 3・6・9 12月号			
中・上級コース	ネイチャーの部	石井秀俊	中・上級コース、ネイチャーフォトの部と同じ	推薦1点 30,000円 特選2点 10,000円 入選7点 5,000円	リバーサル:APS以上 すべて可 プリント:六ツ切～ワイド 四ツ切、A4～B4
	自由の部	藤村大介	中・上級コース、自由作品の部と同じ		
中・上級コース	組写真の部	清水哲朗	自由 (2～5枚で一組とする)	推薦1名 20,000円 入選10～11名 10,000円 ※入選者数は月により変わります	六切～四切、インクジェットプリントはB5～B4相当・六切～四切(レタッチ有り)の場合はその旨を明記)にプリントした写真が組写真(組写真は1作品3枚以内)応募は1回につき20作品以内)
	モノクロ作品招待席	立木義浩	自由		

応募先

〒137-8691
 新東京郵便局私書箱13号

共通

月刊フォトコン「中・上級コース マンスリーフォトコンテスト○○の部 ○月号分」
 「初級コース フォトコン・スクール○○の部 ○月号分」
 「組写真の部 ○月号分」「モノクロ作品招待席 ○月号分」

ご確認ください

■注意事項

- フォトコン・スクールでは「こうすればよくなる」に掲載される場合があります。また掲載となった場合は既発表扱いとなります。
- 入賞したリバーサルフィルムは原則として翌年の受賞作品展終了後にまとめて返却いたします。
- 人物の被写体に関する肖像権などについては、十分に注意を払ってください。また、応募者の責任において了解が得られているものとします。
- 入賞作品の著作権は撮影者に帰属します。主催者は展覧会のほか、本誌記事、印刷物、ホームページなどに使用する権利を保有します。
- 応募規定が守られていない場合や公序良俗に反していると編集部が判断した場

- 合には、審査対象から外す場合もあります。
- 本誌の主催するコンテストなどにおいて、応募者の各種個人情報、本誌掲載のために適切に使用します。
- 誌面発表後、個展やクラブ展などで使用いただくことは問題ありません。

■二重応募・類似作品について

- 応募される作品が以下の項目に該当していないかどうかを確認してください。
- ①現在、ほかの写真コンテストに応募していないか。
 - ②過去に、ほかの写真コンテストに入選、入賞していないか。
 - ③個展で発表したことはないか。
 - ④過去に印刷物に発表、または今後、印刷物などに発表する予定はないか。

- ⑤応募作品と類似した作品(同条件で同時期に撮影した作品)が上記4項目に該当していないか。
- ⑥同一作者が同じ対象を同じような条件で連続して撮影した作品は類似作品とみなします。

■年度賞について

- 1月号から12月号までの成績を年間で集計し、1位～5位の応募者に年度賞(組写真の部は1位～3位)を授与します。
- ①年度賞受賞者には、協賛各社からの協賛会社賞が授与されます。
 - ②年度賞表彰式、および年度賞作品展を予定しています。
 - ③フォトコン・スクールの年度賞1位～5位までの受賞者は、次年度から同等部門への応募はできません。